

令和5年度 第2学年2学期中間テスト

日時	教科	範 囲	学習のポイント	その他の連絡 (提出物など)
九月二十八日(木)	1校時 数学	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書 P.58~P.93 (3章 一次関数) ●ワーク P.56~P.77 ← ●授業プリント 	<ul style="list-style-type: none"> ・変化の割合を求めることができる。 ・一次関数のグラフをかくことができる。 ※ 特にワークのP.62, 63 (除 B-3) の問題を練習するとよい。 (変域のあるグラフも出題) ・一次関数の式を求めることができる。 ※ 特にワークのP.64、65、教科書 P.76 の問題を練習するとよい。 ・二元一次方程式のグラフをかくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書やワークの、「分かる問題」を、「できる問題」のレベルに引き上げるために、繰り返し練習する □ ワーク P.69までを9/25までに提出すること。 ※ A問題達成が最低目標 (主体的な学習に期待) □ テスト勉強自学ノート ※ 最低でも3ページは取り組む(これがBの基準)
	2校時 理科	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P.188~207, P.4~24 ○ワーク P.84~97, 2~7 ○カラープリント No.16, 17, 1, 2 ○夏休み帳 (二年の学習内容のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> ☆元素記号と化学式を確実に覚える。 ☆化学反応式のつくり方を理解する。 ☆夏休み帳の復習を行う。 ☆教科書にゴシック体の漢字で書いてある重要語句は、漢字で書ける。 ☆実験・観察に関する内容等をよく見直す。 ☆細胞のつくりが答えられる。 ☆植物のはたらき、光合成と呼吸について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 授業ノート (授業で指示します。) □ ワーク(○付け、直しをしてテスト日に提出。理科係は職員室前まで持ってくること。)
	3校時 英語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 p.52~p.66 ○ジョイフルワーク p.50~p.67 (ただし、p.65は除く) ○語順トレーニング p.16~p.19 ○夏休み明けテスト ○学習ノート p.52~53(英単語と意味) p.56~63(英単語とその意味、本文写しとその日本語訳) 	<ul style="list-style-type: none"> ・時計の歴史について英文で説明できるように復習しておく。 ・助動詞を使って日本の習慣について英文で説明できるようにしておく。 ・ジョイフルワークの問題を繰り返し解く。 	<ul style="list-style-type: none"> □ ジョイフルワーク(○付け、直しをして、テスト日に提出) □ 語順トレーニング(○付け、直しをして、テスト日に提出) □ 学習ノート
九月二十九日(金)	1校時 社会	<p>【地理】 教科書 p.172~181 ワーク p.24~29 ※ p.27 [3] 「南西諸島の自然と人々の生活や産業」を除く ※ p.28 「南西諸島」を除く</p> <p>【歴史】 教科書 p.136~149 ワーク p.14~23(1学期の範囲も含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の改革の内容とその後の変化について説明できるようになる。 ・新しい学問と思想について、人物と作品などを正しく書けるようにしておく。 ・1学期に習った内容について、復習しておく。 ・九州地方の自然について地図をもとに理解しておく。 ・九州地方の農業と産業について、図やグラフをもとに説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> □ テスト終了後に歴史・地理それぞれのワークを提出してください。(○付け・やり直しあり) ※ 社会科係は、出席番号順に並べ、名簿に○をつけて職員室前に提出してください。
	2校時 国語	<p>《教科書》 P74~79, P92~111, P232~237</p> <p>《ワーク》 P58~79</p> <p>《漢字スキル》 21~30</p> <p>《資料集》 P248~251</p>	<p>《言葉の力》 言葉と人間全体の世界の関係を復習しておくこと。</p> <p>《類義語・対義語・多義語》 ワーク、教科書、資料集の例を見直すこと。</p> <p>《盆土産》 登場人物の言動に注意して、心情などを理解しておくこと。</p> <p>《字のない葉書》 表現に着目して人柄や心情を理解しておくこと。</p> <p>《文法》 範囲の内容を復習しておくこと。</p>	<p>ワーク 漢字スキル</p> <p>提出日は、担当の先生に確認しておくこと。</p>

(時間の流れの中で) 今、あなたのいる場所を意識しましょう。
2年生の9月末は、3年間の中学校生活のまさに折り返し地点です。